

1→10®

ゲーム AI 研究・開発者 三宅陽一郎博士の登壇が決定 ワントゥーテン主催の無料オンラインカンファレンス 「SUSTAINABLE CONNECT 2022」 2月1日（火）18:00～開催

さらに KDDI 事業創造本部 ビジネスインキュベーション推進部長 中馬和彦氏、
AI 専門メディア AINOW 編集長 小澤健祐氏など豪華スピーカーが登壇。

XR や AI 等の先端技術で社会課題の解決に取り組む株式会社ワントゥーテン（本社:京都府、代表:澤邊芳明）が 2022 年 2 月 1 日（火）に開催する無料のオンラインカンファレンス『SUSTAINABLE CONNECT 2022 ～AI × XR による「現実と仮想の融合」が、アフターコロナを切り拓く～』にて、立教大学大学院人工知能科学研究科特任教授 三宅陽一郎氏の登壇が決定しました。本オンラインカンファレンスは、事前登録ページ（<https://eventregist.com/e/D20BsIwE3TG>）にてエントリー受け付け中です。

2022 年、XR ハードの低価格化や自然言語処理の発展により、DX ソリューションのユースケースはあらゆる分野で一層広がることが予測されています。本オンラインカンファレンスでは、DX 黎明期より XR と AI の実用化に取り組み、「仮想と現実を融合させる」数々の先進的なプロジェクトを成功させているワントゥーテンが、XR・AI の有識者の皆さんと共に 2022 年の DX の姿を紐解いていこうという試みです。経営や投資に携わる方はもちろん、XR や AI 関連のエンジニア、組織の DX 担当者の皆さまへ、2022 年に知っておくべき XR と AI の新潮流と最新の DX ソリューションを披露いたします。

1→10 ワントゥーテン主催 オンラインカンファレンス

SUSTAINABLE CONNECT 2022

サステイナブルコネクト 2022

2022.2.1 TUE 18:00～ 視聴無料

AI × XR による 現実と仮想の融合 がアフターコロナを切り拓く



中馬 和彦
KDDI株式会社
事業創造本部 ビジネス
インキュベーション推進部長



三宅 陽一郎
立教大学大学院
人工知能科学研究科
特任教授



小澤 健祐
ディップ株式会社
AINOW編集長



澤邊 芳明
株式会社ワントゥーテン
代表取締役社長



長井 健一
株式会社ワントゥーテン
取締役副社長
最高技術責任者



北島 ハリー
株式会社ワントゥーテン
エクスパリエンスラボ
CTO チーフマネージャー

■AI セッション 登壇

・立教大学大学院 人工知能科学研究科 特任教授

三宅 陽一郎



ゲーム AI 研究者・開発者。博士（工学、東京大学）。2004 年よりデジタルゲームにおける人工知能の開発・研究に従事。立教大学大学院人工知能科学研究科特任教授、九州大学客員教授、東京大学客員研究員。国際ゲーム開発者協会日本ゲーム AI 専門部会設立（チェア）、日本デジタルゲーム学会理事、人工知能学会理事・シニア編集委員、情報処理学会ゲーム情報学研究会運営委員。『大規模デジタルゲームにおける人工知能の一般的体系と実装 -FINAL FANTASY XV の実例を基に-』にて 2020 年度人工知能学会論文賞を受賞。

■オンラインカンファレンス概要

名称 : ワントゥーテン主催『SUSTAINABLE CONNECT 2022

～AI × XR による「現実と仮想の融合」が、アフターコロナを切り拓く～』

開催日 : 2022 年 2 月 1 日（火）18:00～20:00 予定

対象 : 経営層、経営企画担当者、新規事業開発責任者、クリエイター、エンジニアなど

参加費 : 無料

参加方法: 事前登録ページ (<https://eventregist.com/e/D20Bs5IwE3TG>) より事前エントリー

主催 : 株式会社ワントゥーテン

■テーマ：アフターコロナ時代の DX

「現実空間に人が集まらない」そんなコロナ禍では仮想空間を活用した数々の試みがなされてきました。そして、来たるべきアフターコロナ時代。現実空間だけでも仮想空間だけでもない、それらを融合した空間を舞台とした新たなビジネスが模索されようとしています。コロナ禍で変容し、また多様化した私たちの生活スタイルについて、悲観するのではなく、それらを受け入れてポジティブに捉える必要があるのではないかと 1→10 は考えます。「人が集まり、コミュニケーションを交わすこと」において、複数の手段が用意され、どの手段であっても障壁を感じない、そんな世界はもう目の前です。

今回の「サステイナブル・コネクト」では、XR と AI の最新潮流や、ワントゥーテンが実際に提供できる DX ソリューションとその事例をご紹介します。それにより、近未来へと歩みを進め、明日のビジネスを具現化するための新たな視点を獲得していきたいと思います。

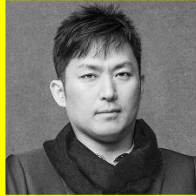
■プログラム

【1】キーノートスピーチ

キーノートスピーチ

SUSTAINABLE CONNECT 2022

アフターコロナ時代のDX



澤邊 芳明

株式会社ワントゥーテン
代表取締役社長

AI × XR による

現実と仮想の融合が

アフターコロナを切り拓く

【2】AI セッション：ゲーム空間、商業施設、スマートシティ。仮想と現実を越境した場に宿る AI の可能性

AIセッション

SUSTAINABLE CONNECT 2022

ゲーム空間、商業施設、スマートシティ。仮想と現実を越境した場に宿るAIの可能性



三宅 陽一郎

立教大学大学院
人工知能科学研究科
特任教授



小澤 健祐

ディップ株式会社
AINOW編集長



長井 健一

株式会社ワントゥーテン
取締役副社長
最高技術責任者

【3】XR セッション：現実空間と仮想空間が融合するミラーワールドの現状とこれから

XRセッション

SUSTAINABLE CONNECT 2022

現実空間と仮想空間が融合するミラーワールドの現状とこれから



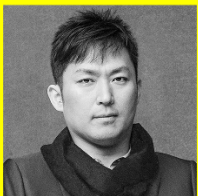
中馬 和彦

KDDI株式会社
事業創造本部 ビジネス
インキュベーション推進部長



北島 ハリー

株式会社ワントゥーテン
エクスペリエンスラボ
CT部 チーフマネージャー



澤邊 芳明

株式会社ワントゥーテン
代表取締役社長

■登壇者プロフィール ※敬称略

KDDI 株式会社 事業創造本部 ビジネスインキュベーション推進部長

中馬 和彦

KDDI 株式会社 事業創造本部ビジネスインキュベーション推進部長としてスタートアップ支援プログラム KDDI ∞ Labo やスタートアップ投資ファンド KDDI Open Innovation Fund を統括。

・KDDI∞Labo 長・バーチャルシティコンソーシアム代表幹事・経済産業省 J-Startup 推薦委員・経団連スタートアップエコシステム改革 TF 委員・東京大学大学院工学系研究科非常勤講師・クラスター株式会社 社外取締役・Okage 株式会社 社外取締役

ディップ株式会社 AI 専門メディア AINOW 編集長

小澤 健祐

AI や DX などの最先端技術トレンドを発信／『人間と AI が共存する社会を作る』がビジョン／AI 専門メディア「AINOW」編集長／SDGs 専門メディア SDGs CONNECT 編集長／日大 文理学部 RINGS PR チームリーダー／AI 関連記事 1000 本以上／フォトグラファー／焼肉が好き

株式会社ワントゥーテン 代表取締役社長

澤邊 芳明

1973 年東京生まれ。1992 年京都工芸繊維大学入学後、18 歳の時にバイク事故に遭い、手足が一切動かない状態となる。大学に復学後、24 歳でワントゥーテンを創業。現在は、XR と AI に強みを持ち、総勢約 120 名からなる近未来クリエイティブ集団 1→10（ワントゥーテン）を率いる。パラスポーツとテクノロジーを組み合わせた「CYBER SPORTS プロジェクト」や、日本の伝統文化をアップデートする「ジャパネスクプロジェクト」を牽引し、市川海老蔵七月大歌舞伎の歌舞伎座でのイマーシブプロジェクトンマッピング、世界遺産・元離宮二条城や旧芝離宮恩賜庭園等でのライトアップイベント、XR とプロジェクトンにパフォーマンスを融合させた施設開発など、エンターテインメントによる地方創生を推進している。

株式会社ワントゥーテン 取締役副社長／最高技術責任者

長井 健一

1980 年生まれ。京都大学工学部在籍時にワントゥーテンでのアルバイト勤務を経て、卒業後に新卒入社。クリエイティブエンジニアとして大型広告キャンペーンを手掛けたのち、2013～2018 年はソフトバンク「Pepper」の開発に参画し、一般販売へと大きく貢献をした。現在は、最高技術責任者として、ビジョン策定とその計画立案と遂行を行い、AI や XR を活用する事業推進に邁進している。ロボット開発の経験を基に、さまざまな環境へ AI で命を吹き込めないか。日々、試行錯誤中。

株式会社ワントゥーテン エクスぺリエンスラボ コミュニケーションテクノロジー部 チーフマネージャー

北島 ハリー

テクニカルディレクター。

1978 年広島県生まれ。プログラマ、SE として基幹業務パッケージ等システム開発を経て 2007 年より主に Flash を用いたエンジニアリングをきっかけに幅広いテクニカルディレクションで大手 SNS との共同プロジェクト、双方向 TV 番組制作、インスタレーションや舞台演出まで手掛ける。

昨年は市川海老蔵『EBIZO THEATER「Earth & Human」by 1→10(ワントゥーテン)』やドバイ国際博覧会 日本館の展示施策など。

■ワントゥーテン主催「SUSTAINABLE CONNECT 2022」について

イベント詳細、最新情報は下記の URL よりご確認頂けます。

<https://eventregist.com/e/D20Bs5IwE3TG>

【ワントゥーテン/1→10,Inc.】

人間の永遠の課題に挑み、創造力で人類の可能性をひらく、近未来クリエイティブカンパニー。京都市下京区に本社をかまえ、最先端の AI 技術を駆使したサービス開発やプロジェクションマッピング・XR を活用した数々のプロジェクトを日本国内及び世界各国で展開する。

日本の伝統に創造性とテクノロジーを掛け合わせ日本をアップデートする「ジャパネスクプロジェクト」、パラスポーツとテクノロジーを組み合わせたスポーツエンタテインメント「CYBER SPORTS プロジェクト」など、先端テクノロジーによる社会課題解決をテーマに世界中の人々の知的好奇心をかき立て続ける。

【代表的なプロジェクト】

「ドバイ万博日本館」デジタルシフト施策の企画・製作、体験型商業施設「羽田出島 | DEJIMA by 1→10」、知育エンタテインメント施設「ENNICHI by 1→10」、夜の旧芝離宮恩賜庭園や名古屋城でのライトアップイベント「YAKAI by 1→10」、市川海老蔵「歌舞伎座百三十年 七月大歌舞伎 夜の部『通し狂言 源氏物語』」でのイマーシブ（没入型）プロジェクション、サイバーパラスポーツ「CYBER BOCCIA（サイバーボッチャ）S」・「CYBER WHEEL（サイバーウィール）X」、価値ある日本文化の作り手を応援するファンコミュニティコマース「ENU（エヌ）」など。

URL : <https://www.1-10.com/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ワントゥーテン 広報 担当：太佐、五明 / E-Mail：pr@1-10.com TEL:070-2318-5998